西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します
（☎22-0111） http://nshp.jp/

▼放射線部から▲
MRI検査を安全に受けていただくために

○MRI（磁気共鳴画像）検査とは

磁気（磁力）と電磁波（電波）を使用して体の内部の断層写真を撮る検査です。体内の水素原子から発せられる電波信号を受信して画像化し、さまざまな角度から体の断面の写真を撮影することができます。レントゲン写真やCT検査とは違ってX線を使わない検査のため被ばくの恐れがなく、低侵襲な検査です。検査時間は少し長く検査内容によって20分から60分程度かかります。MRI検査では動くとピントがずれたような画像になるため、検査時間中は動かないように注意が必要です。また撮影はトンネルの中に入って行いますが、この時に工事現場のような大きな音が発生します。騒音に関しては耳栓または防音用ヘッドホンで対応していますが、完全に音を消すことはできませんのでご了承ください。

○MRI検査を受けるにあたっての一般的な注意事項

MRI検査は強力な磁場の中に入って行うため、磁力に対する注意が必要になります。

磁力は目に見えるものではありませんので、注意を忘れがちですが、MRI検査室内は常に磁場が発生しているので、金属類に対する注意を怠ると場合によってはケガをしたり、生命に危険な事故が発生する恐れがあります。

以下にその内容を示します。

――検査予約の際には…

ご自身の体の中に金属製の埋め込まれた医療器具・装置がないか確認してください。

①ペースメーカー・人工内耳を装着している方は、故障または破損するおそれがあるので原則として検査を受けることができません。

②脳動脈瘤クリップ、ステント、コイル、外科的手術による金属（人工骨頭、人工関節）などはまず問題ないと思われますが、古いものの中には強磁性体もあるので手術を受けられた医療機関で確認してください。

――体内金属以外にも要注意

①入れ墨（体や眉）、金属片（鉄工、溶接工など）のある方は、小さなものでも発熱・やけど・変色などが起こることもまれにあります。

②歯列矯正ブリッジ、インプラントの方は、違和感・発熱などが起こることもまれにあります。

▲10月に新設置した「3.0テスラMRI」

○検査当日の注意事項

①金属、ファスナー、スナップボタンなどのない衣服で検査を行います。保温機能のある肌着は、発熱・やけどの危険性があり着用できません。

②カラーコンタクト、アイシャドー、マスカラなどは金属成分が含まれていることがあり、発熱・やけどをすることがあるため外していただきます。

③時計、メガネ、入れ歯、補聴器、カイロ、エレキバン、アクセサリー類なども検査に支障をきたすため、検査室には持ち込めません。

＊　＊　＊

検査を安全に受けていただくため、MRI検査にはさまざまな制限があります。検査前に担当医や技師にご相談ください。

健康バンザイ 97
西脇病院の医師が健康や病気に関するさまざまな情報を提供します。

「血液のがん」と言われたら

血液内科部長
松井　利充

白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫と呼ばれる病気が血液の3大「がん」です。

今回は白血病についてお話しします。

白血病は、肺がん・胃がん・大腸がんと違って、10代～30代の若い人にも珍しくありません。かつて白血病は不治の病でしたが、悪性リンパ腫とともに「抗がん剤」や「造血幹細胞移植（いわゆる骨髄移植）」で治せるがんの1つです。

白血病と言っても、急性・慢性、骨髄性・リンパ性とさまざまなタイプがあり、抗がん剤の効き具合や生存率もさまざまです。急性白血病は診断とともに即日に治療が始まります。一方、慢性リンパ性白血病は診断を受けても直ちに治療を始めるとは限らず、無治療で長期生存も期待できます。職場の健康診断で白血球が多いと指摘され見つかる事が多い慢性骨髄性白血病は、以前は骨髄移植を受けない限り治すことができませんでした。しかし、最近では新しい抗がん剤を飲むことにより、移植を受けずにすむ患者さんが激増しました。高齢者に多い骨髄腫にもサリドマイドをはじめとする新しい薬が次々と登場し、治療成績が向上しています。

「血液のがん」と言われたら、必ず一度は血液専門医の診察を受けてください。すでに治療を受けておられる方へのセカンドオピニオン外来もしています。

次回は悪性リンパ腫についてお話しします。

西脇小児医療を守る会コラム　65

ママにだってできるんだよ!!

6年目がスタート!!

新年、明けましておめでとうございます。

私たち守る会は今年で活動6年目を迎えました。いつも活動を応援し、支えてくださる多くの方のおかげで、活動を続けられているのだと改めて感謝しております。

▲西脇小児医療を守る会メンバー

昨年は小・中学生と一緒に西脇の医療について学び伝える機会を持つことができ、私たちにとっても大きく前進した一年となりました。

少しずつでも、伝え続ける事の大切さを改めて実感するとともに、今後は西脇の医療について、さまざまな世代の方と協働して活動を続けていけたらいいなと思います。

☆かかりつけ医を持つ
☆早めの受診を心がける

この2つは誰にでもできる事です。住民一人ひとりが心がけていただき、西脇市の医療を共に守って行きましょう！　　代表　富永なおみ

◆問合せ　西脇小児医療を守る会
☎090－8538－1337　石井
http://www.kodomonomirai.com
info@kodomonomirai.com

西脇多可休日急患センター

◆ところ　西脇市下戸田652-1　西脇病院救急外来室
◆診察日　日曜日(年末年始を除く)　午前9時～午後5時
◆問合せ　☎23－5380

※病状やけがの様子など、電話であらかじめご連絡ください。必ず健康保険証を持参ください。

1月の出務予定医師	
1月　5日(日)	柳井　映二 先生
1月12日(日)	伊藤　通男 先生
1月19日(日)	三宅　　岳 先生
1月26日(日)	戸田　忠一 先生

▼はなみずきの会▲

乳がんについて話し、ともに歩んでいきませんか。この会はどこの医療機関で治療を受けていても参加いただけます（事前申込不要）。

▼**とき**　1月25日(土)午後2時～4時
▼**ところ**　病院講堂(2階)
▼**対象**　乳がん経験者およびその家族
▼**内容**　交流会、栄養士による「おいしく食べて体重管理」に関する話
▼**費用**　会員は無料
非会員は500円
▼**問合せ**　地域医療連携室（☎22-8270）

▼エントランスギャラリー▲

北はりま特別支援学校OBなどで構成される「ふらっと・あい」による陶芸品の展示です。

▼**とき**　1月6日(月)～31日(金)
▼**ところ**　西脇病院エントランスホール
▼**問合せ**　施設管理課（病院内線363）

▼看護師・助産師募集▲

西脇病院では、平成26年4月採用予定の看護師・助産師を募集しています。

▼**募集職種**　看護師・助産師
▼**募集定員**　看護師5名・助産師3名
▼**資格**　昭和44年4月2日以降に生まれた方で、看護師または助産師の免許を有する方（平成26年3月31日までに同免許を取得する見込みの方を含む。）
▼**受付期間**　1月14日(火)～2月6日(木)
▼**試験日**　2月12日(水)
▼**試験内容**　筆記・面接・健康診断
▼**試験会場**　西脇病院
▼**合格発表**　2月下旬
▼**申込方法**　申込書に必要事項を記入し、市役所総務課までご提出ください。
※申込書など様式は西脇市および西脇病院ホームページからダウンロードできます。
※郵送で請求する場合は、封筒の表に「看護師（または助産師）試験案内請求」と朱書きし、200円切手・返信用封筒を同封して左記へ請求してください。返送先記の住所・氏名を明記のこと。
▼**申込み・問合せ**
〒677-8511
西脇市郷瀬町605
市役所総務部総務課
（市役所内線209）

▼健康セミナー　深澤高広整形外科医による「変形性関節症とリハビリテーション」〔1月20日(月)午後3時～病院講堂〕問合せは病院総務課(内線366)。